

「いのち」を語り合う講演と「いのち見つめて」の映画紹介の2部構成

いのち見つめて

～高次脳機能障害と現代社会～

日時 2021年10月2日(土) 13:00～17:30 (受付開始 12:40)

会場 高槻現代劇場文化ホール3階会議室 (レセプションルーム)

定員 250名 (先着)

費用 1000円 (資料代として)

第1部 講演とディスカッション (13:00～15:40)

司 会 次田 直子さん (社会福祉士・大阪・兵庫高次脳機能障害研究会代表)

講演者 石坂 好樹さん (精神科医・児童青年精神医学)

講演内容 「発達障害、特に自閉症概念の歴史と現代社会」
「発達障害」の概念について疑問を呈し、「障害」とされる社会に問題を投げかける。

講演者 大岡 由佳さん (社会福祉士・精神保健福祉士・武庫川女子大学)

講演内容 「高次脳機能障害—当事者・家族にとってのトラウマ」
「大阪被害者支援センター」の活動を通して見えてきたもの。

講演者 山口 研一郎さん (脳神経外科医・やまぐちクリニック院長)

講演内容 「高次脳機能障害を考える“8つのキーワード”」
20年間の高次脳機能障害の診療を通して伝えたいこと。

第2部 映画紹介と関係者発言 (16:00～17:30)

映画「いのち見つめて～高次脳機能障害と現代社会～」

現代社会において、高次脳機能障害の当事者や家族が抱える様々な苦悩と希望。
それは1963年の三池炭鉱大災害によって、多くの労働者・家族が体験したことでもあった。

司 会 岡本 美沙さん (映画ナビゲーター・音楽担当)

発起人挨拶 立山 寿幸さん (映画製作委員会代表、元三池労働組合)

監督発言 港 健二郎さん (映画監督)

出演者発言 鈴木 順子さん (当事者・JR宝塚線脱線事故被害者)

出演者発言 常石 勝義さん (当事者・元騎手・障害物レースで落馬にて受傷)

挨拶 白井 京子さん (家族・脳卒中の夫を支えながら一般社団法人「アイズ」を運営)

・大阪・兵庫高次脳機能障害研究会

やまぐちクリニック 〒569-1145 高槻市富田丘町2-2

電話072-690-5265 FAX072-690-5266 (問合せ時間: 火・水・木 13時～15時)

・映画製作委員会事務局 野口 隆 携帯080-5309-1536

アクセス



- JR高槻駅から徒歩12分
- 阪急高槻市駅から徒歩5分
- 駐車スペースに限りがあり、近隣に駐車場(タイムズ)もありますが、できるだけ交通機関での来場をお願いします。

高槻現代劇場

住所: 大阪府高槻市野見町2-33

TEL: 072-671-1061

「いのち見つめて」講演会・映画会 お申し込み

令和3年10月2日(土)、講演会・映画会に参加します。

※必要事項をご記入の上、下記にこのまま送信してください。

申込先: FAX **072-690-5266**(やまぐちクリニック)

■ **申し込み期限: 2021年9月15日(水)17時まで**

※コロナ禍でもあり、万が一中止の場合、連絡をさせていただくことがあります。

※先着順。定員に達した場合はお断りの連絡をさせていただくことがあります。

氏名(ふりがな)	所属(下記の用語を○印で囲んでください)
	当事者・家族・支援者・学生・その他
	当事者・家族・支援者・学生・その他
	当事者・家族・支援者・学生・その他
住所または事業所名等	
連絡先(電話、携帯、FAX) 必ずご記入いただきますよう、 協力をお願いします。	

※当日、本用紙持参の上、直接会場にお越しください。

※申込用紙に記載の個人情報は、参加人数の把握のみに使用します。

※コロナ対策のため、マスクの着用、アルコール消毒と検温に協力をお願いします。